

業績一覧（2011）

論文

大澤一誉, 中瀬尚長, 濱田雅之, 河井秀夫: 足根骨癒合症の治療経験ー癒合部切除+脂肪移植術による治療経験例の検討ー. 日小整会誌, 20(1): 189-192, 2011.

河井秀夫: 四條畷学園大学で行った初年次導入教育について. 四條畷学園大学紀要, 6: 1-8, 2010.

Yoshiko Yasuda, Yasuhiro Maeda, Satoshi Hara, Motoyoshi Tanaka, Eiji Koike, Yoh Watanebe, Seiji Masuda, Haruhumi Yamasaki, Katsumi Okumoto, Hiroyoshi Konishi, Yoshitaka Horiuchi, Hiroshi Hoshiai: Constitutively Active Soluble Form of Erythropoietin Receptor Suppresses Growth and Angiogenesis of Xenografts of Transfected Cancer Cell Lines. *Journal of Cancer Therapy*, 2, 40-53, 2011

植村興: 今考える食の安全 (9) 飲食物の有害元素含有リスクと食品安全外交ーマグロとヒジキの場合ー 厨 (KURIYA), No. 216, 15-16, 2011

植村興: 今考える食の安全 (10) 多くの犠牲に支えられている食の安全・安心ー安全基準の決め方の原理ー 厨 (KURIYA), No. 217, 14-15, 2011

植村興: 今考える食の安全 (11) 微小病原体による汚染食品の危・被害発生予測 厨 (KURIYA), No. 218, 18-19, 2011

植村興: 今考える食の安全 (12) 21世紀型の食リスクー2011年の事故事例から学ぶー 厨 (KURIYA), No. 219, 18-19, 2011

Md. Latiful Bari, Md. Anwar Hossain and Takashi Uemura; The Latest Information on Anthrax-and Nipah-Outbreaks in Bangladesh. *Japanese J. Animal Hygiene*, 37(1), 38-39, 2011

Takashi Uemura; Effort to Risk-off in Security, Hygiene, and Safety of Food -Past, Present and

Future-, Abstract of International Science Seminar on the occasion of Diamond Jubilee Celebration of the Asiatic Society of Bangladesh 1952-2012, 40-44, 2011.

S. Tanimoto, X. A. Song, M. Sakaguchi, T. Sugawara and T. Hirata: Levels of glutathione and related enzymes in yellowtail fish muscle subjected to ice storage in a modified atmosphere. *J. Food Sci.*, 76, C974-979 (2011)

坂口守彦: 食べもののおいしさはこんなことにも左右される. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要, 第6号, 9-12(2011)

坂口守彦: 鮮度、おいしさ、そして有効利用. ノスティモおいしさの科学シリーズ, 1 (創刊号), 79-83 および 138 (2011)

塩田二三子, 坂口守彦, 平田孝: 身欠きニンジン. ノスティモおいしさの科学シリーズ, 1 (創刊号), 84-87 および 138 (2011)

松山辰男: 膵外/腸管グルカゴンと GLP-1 の分泌調節とその生理作用. *International Review of Diabetes* 3(1): 62-71, 2011.

川上永子, 堀芽実, 濱元一美, 杉原勝美: 作業療法士が行う歯磨き訓練の効果ー両側性片麻痺を呈した一症例を通してー四條畷学園大学紀要, 6: 37-41, 2011

川上永子, 堀芽美, 濱本一美, 杉原勝美: 四條畷学園大学紀要, 6: 37-41, 2011

杉原勝美, 川上永子, 北山淳, 松下太, 巽絵理, 長谷川昌士: 逆唱検査不良高齢者の作業提示方法における課題後の覚醒状態と認知機能面の検討, *大阪作業療法ジャーナル*, 25(1): 41-47, 2011

佐野道治, 川崎和宏, 幸福秀和, 森下孝夫, 福井幸恵, 今村博和, 横山めぐみ, 杉原勝美: 臨床実習の困難さにおける学生の性格傾向とストレスの関連性に関する一考察ーどんな学生が実習でつまづくのかー, 箕面学園福祉保育専門学校研究紀要, 2: 9-11, 2011

今村博和, 幸福秀和, 福井幸恵, 佐野道治, 大野力, 川崎和宏, 森下孝夫, 横山めぐみ, 杉原勝美: 臨床実習の困難さにおける学生の学内成績とストレスに関する一考察 ―生理的反応と学内成績の関係について―, 箕面学園福祉保育専門学校研究紀要, 2: 13-15, 2011

大野力, 幸福秀和, 福井幸恵, 横山めぐみ, 佐野道治, 今村博和, 川崎和宏, 森下孝夫, 杉原勝美: 臨床実習の合格要素についての一考察 ―円滑な実習経過―, 箕面学園福祉保育専門学校研究紀要, 2: 17-19, 2011

川崎和宏, 幸福秀和, 福井幸恵, 今村博和, 佐野道治, 大野力, 横山めぐみ, 森下孝夫, 杉原勝美: 作業療法臨床実習前後のストレス度調査 ―唾液アミラーゼ活性測定装置を用いて―, 箕面学園福祉保育専門学校研究紀要, 2: 21-23, 2011

Arisawa K, Uemura H, Hiyoshi M, Kitayama A, Takami H, 他10名.

Dietary patterns and blood levels of PCDDs, PCDFs, and dioxin-like PCBs in 1,656 Japanese individuals. Chemosphere, Vol.82, No.4.656-662, 2011.

Atsushi Kitayama, Kokichi Arisawa, Hirokazu Uemura, Mineyoshi Hiyoshi, Hidenobu Takami, 他12名.

Correlations of fish intake and plasma docosahexaenoic acid levels with each congener of PCDDs/PCDFs/dioxin-like PCBs in blood from the Japanese population. International Archives of Occupational and Environmental Health, 2011 (accept)

Michiharu Kashihara, Jun Kawasaki, Shinjiro Takata, et al. Long-term outcome of severe stroke patients : Is the ADL status at discharge from a stroke center indicative of the long-term outcome?, The Journal of Medical Investigation : JMI, Vol.58, No.3-4, pp.227-234, 2011.

木村大輔, 川崎 純, 島雅人 他: 車いすテニス選手のスポーツ障害に関する調査. 理学療法科学, Vol.26: No.5 ; (2011). 631-635.

三谷保弘, 西田裕介, 重森健太, 水池千尋: 歩行条件に応じた歩行時間および歩数の認識について ―歩行時間と歩数の予測値は自己認識指標として有用か?―. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要 6, 19-25, 2011.

長谷川昌士, 河井秀夫, 西脇健司, 向井公一, 北山 淳, 三谷保弘, 高見栄喜: 高校吹奏楽部所属学生の楽器練習における身体症状の発生状況 ―演奏楽器別での症状特性について―. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要 6, 13-18, 2011.

古賀寛之, 山崎道男, 山崎京子, 三谷保弘: 理学療法教育における臨床実習指導の新たな取り組み. 三菱神戸病院誌 1, 111-113, 2011.

橋本雅至, 三谷保弘, 山田隆登: 下肢機能サポートウェアが荷物を持ち、おろす動作における下肢筋活動に及ぼす影響について. 臨床バイオメカニクス 32, 469-475, 2011.

Matsugi A, Hiraoka K. Vestibular-induced Modulation Of Leg Motoneuron Pool Excitability In Standing And Prone Positions . WebmedCentral NEUROLOGY 2011 ; 2(1) : WMC001436

長谷川昌士, 山本澄子, 川端正嗣, 有馬恵子. 脳卒中片麻痺者のベッドから車いすへの移乗動作―移乗用ベッド手すり使用における問題点の検討―. 日本義肢装具学会誌 27 巻 : 221-227, 2011

著 書

河井秀夫: X線撮影, ストレス撮影, 小児脱臼骨折で正確な2方向撮影を行うコツ. 肘関節外科の要点と盲点, 文光堂, pp 32-35, 2011.

河井秀夫: 肋骨採取・肋間神経採取. 整形外科治療と手術の合併症, 金原出版, pp 248-251, 2011.

森永敏博他: 2012 徹底攻略柔道整復国家試験「運動学」, 医道の日本社: 115-137, 2011

上田任克：頭部外傷，図説作業療法技術ガイド 第三版。
文光堂 2011：pp.653-661

①2011年2月 標準作業療法学 専門分野 作業療法評価学 第2版 医学書院 編集岩崎テル子 小川恵子
小林夏子 福井恵美子 松房利憲

②2011年12月：図解作業療法技術ガイド 第3版
文光堂 編集主幹 石川斎 古川宏

長谷川昌士：上肢手術後の作業療法．脳性麻痺のクリニカルリハビリテーションアプローチ 理学療法・作業療法 評価と治療．医歯薬出版株式会社．2011：pp.175-187

坂口守彦，高橋是太郎：農・水産資源の有効利用とゼロエミッション．恒星社厚生閣，東京

学会発表その他

河井秀夫，栗山幸治，蒲生和重：内側胸神経移行術による肘屈曲再建術．第54回日本手の外科Web学会，青森市，平成23年4月．

河井秀夫：手の機能，形，美しさ．四條畷学園大学附属幼稚園保護者会，大東市，平成23年6月．

河井秀夫：一いさいき生きるー 明るく元気で“ニコニコ百歳”．四條畷学園大学第7回市民公開講座，大東市，平成23年7月．

河井秀夫：整形外科外傷性疾患の治療について．平成23年度第1回RIC職員のための医学的基礎知識習得職員研修会，大阪市，平成23年7月．

河井秀夫：保険診療についてーレセプト審査の流れー．大正富山医薬品株式会社社員勉強会，大阪市，平成23年8月．

松尾拓哉，籠橋有紀子，千賀靖子，小西啓悦，竹森久美子，木原隆英，村上哲夫，大谷浩：学生における微量栄養素教育（亜鉛の認知），第65回日本栄養食糧学会，2011.5

本田雄大，小島久典，上田任克：頸随損傷者や車いす利

用者の理想とする飲食店のバリアフリー環境．第45回日本作業療法学会（埼玉），2011.6

上田任克：「転倒しないための環境整備」四條畷学園大学市民公開講座，2011.10.29

上田任克：「世界と日本の作業療法の動向」日本作業療法士協会現職者講習会（大阪），2011.9.28

上田任克：「自助具作製」日本作業療法士協会福祉用具研修会 基礎4（札幌医科大学），2012.1.9

12月10日（土）：医療法人錦秀会 阪本病院 日本作業療法士協会 大阪作業療法士会 中河内ブロック研修会「集団を用いた作業療法」

川上永子：リハビリテーション医療の基礎的理解．介護上級管理者養成科コース．2011.5.23, 11.25. 大阪

川上永子：ラジオ関西出演．2011.5.20. 神戸

杉原勝美，北山淳，長谷川昌士：二重課題構成の異なる複数作業を順番におこなう作業提示方法について．第45回日本作業療法学会（埼玉），2011, 6.

北山淳，長谷川昌士，杉原勝美：特別支援教育で求められている役割ー淡路島でのアンケート調査よりー．第45回日本作業療法学会（埼玉），2011, 6.

北山淳，長谷川昌士，杉原勝美：作業療法士の特別支援に対する求められている役割について．第45回日本作業療法学会（埼玉），2011.

中野隆志，東真理子，福本礼，赤壁省吾，北山淳：広汎性発達障がい児の運動発達歴とJMAPスコアの関連性．第29回日本感覚統合学会研究大会（長崎県），2011.

小松宏慈，川崎純，高田信二郎 他：3次元動作解析による人工股関節置換術後歩行時の杖の役割．第31回中国四国リハビリテーション医学研究会，第26回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会，2011

中尾成孝，川崎純，高田信二郎 他：突発性側弯症に対する脊椎前方固定矯正術前後の姿勢・歩行における3次

元動作解析装置を用いた運動力学的評価. 第 31 回中国四国リハビリテーション医学研究会, 第 26 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会, 2011

三谷保弘, 向井公一: 歩行速度の変化が体幹運動に及ぼす影響. 第 46 回日本理学療法学術大会, 2011, 宮崎

向井公一, 三谷保弘: **Functional Reach Test** の動的バランス評価としての妥当性. 第 46 回日本理学療法学術大会, 2011, 宮崎

三谷保弘: 投球動作におけるステップ側足部の動きが球速に及ぼす影響. 第 21 回関西臨床スポーツ医・科学研究会, 2011, 大阪

多田周平, 三谷保弘, 高路陽人, 生駒祐佳, 酒巻栄治, 森北育宏: 大学男子スポーツ選手における足部捻挫の特徴. 第 21 回関西臨床スポーツ医・科学研究会, 2011, 大阪

高路陽人, 三谷保弘, 多田周平, 生駒祐佳, 酒巻栄治, 森北育宏: ノンコンタクトスポーツにおける足関節捻挫の発生要因についてー足部アライメントと足指把持力からの検討ー. 第 21 回関西臨床スポーツ医・科学研究会, 2011, 大阪

三谷保弘, 向井公一, 宮本靖: 臨床実習における学生への具体的な課題提示が実習遂行に及ぼす影響に関する予備調査. 一般社団法人日本リハビリテーション学校協会 第 24 回教育研究大会, 2011, 静岡

酒巻栄治, 三谷保弘: 簡易型乗馬シミュレータの騎乗が身体に及ぼす影響ー脳卒中片麻痺の症例に対してー. 第 24 回兵庫県理学療法士学会, 2011, 兵庫

小林敦郎, 渡邊大輔, 鳥屋優太, 吉川雄太郎, 松下昌敬, 三谷保弘: 前方リーチ動作における脊椎アライメントの分析ースパイナルマウスによる検証ー. 第 66 回日本体力医学会大会, 2011, 山口

三谷保弘, 橋本雅至: 荷物の運び下ろし動作の運動解析ー荷物の重さの違いが身体運動に及ぼす影響ー. 第 38 回日本臨床バイオメカニクス学会, 2011, 兵庫

向井公一, 小柳磨毅, 中江徳彦, 小川卓也, 木村佳記, 三谷保弘: 機能的スパッツがジャンプ動作に与える影響. 第 32 回バイオメカニクス学術講演会, 2011, 大阪

三谷保弘: 理学療法研究の基礎ー研究計画の立案から実践に向けてー. 戸田中央医科グループ リハビリテーション部研修会, 2011, 埼玉

三谷保弘: 理学療法士に必要な統計学の基礎知識. 静岡県理学療法士会 研究・開発支援専門部会 研究・開発支援講座 2011, 静岡

松木明好, 堀野洋, 森信彦, 平岡浩一: 小脳磁気刺激・頸部磁気刺激・乳様突起電気刺激による第一背側骨間筋の長潜時運動反応, 第 41 回日本臨床神経生理学会, 静岡県, 平成 23 年 11 月.

松木明好: 運動制御を考える, 大阪府理学療法士会 堺市ブロック勉強会, 大阪府, 平成 23 年 11 月.

長谷川昌士, 山本澄子 他: 脳卒中片麻痺者におけるベッド用手すり使用の問題検討. 第 45 回日本作業療法学会 (埼玉), 2011

長谷川昌士, 山本澄子: 脳卒中片麻痺者のベッドから車いすへの移乗動作ー移乗用ベッド用手すり使用における問題点の検討ー. 日本義肢装具学会学術大会 (東京), 2011

遠藤金次, 坂口守彦, 平田孝, 赤羽義章, 牧之段保夫, 塩田二三子: 座談会 京の魚ーおいしさの秘密をさぐる (前編). フードリサーチ, 3, 6-11 (2011)

遠藤金次, 坂口守彦, 平田孝, 赤羽義章, 牧之段保夫, 塩田二三子: 座談会 京の魚ーおいしさの秘密をさぐる (後編). フードリサーチ, 4, 16-19 (2011)

講演 松山辰男: 糖尿病の予防について 豊中市婦人団体連絡協議会「暮らしの安心・安全講座」(2011 年 7 月 7 日, 豊中)

座長 松山辰男 講演 木原進士「血管合併症予防のための脂質管理」 第 25 回豊中糖尿病勉強会 (2011 年 6 月 18 日, 豊中)

座長 松山辰男 講演 花房俊昭「糖尿病診療のコツ」
第 26 回豊中糖尿病勉強会（2011 年 11 月 26 日，豊中）

松木明好，堀野洋，森信彦，平岡浩一：小脳磁気刺激・
頸部磁気刺激・乳様突起電気刺激による第一背側骨間筋
の長潜時運動反応，第 41 回日本臨床神経生理学会，静岡
県，平成 23 年 11 月．

松木明好：運動制御を考える，大阪府理学療法士会 堺
市ブロック勉強会，大阪府，平成 23 年 11 月．